



特集

歴史的たたずまいの継承

体験教育旅行
初めて作る飯田の味
ただよ味噌のいいにおい
皿いっぱい五平餅に
思わず笑みがこぼれます

歴史的たたずまいの継承

歴史的建造物の保存・再生・活用に向けて



飯田市の市街地は、昭和22年の大火によってかつて小京都と言われたそのほとんどが失われてしまいました。しかし、一部に残った歴史を物語る建造物によって、かつての城下町飯田の、文化と歴史を刻みこんだ空間を感じ取ることができます。

また、大火の被害を受けていない地域では、永い歴史に培われた建造物が残り、安らぎのある景観を私たちづく重要な存在となっております。

このような歴史的建造物が創り出す空間は、飯田市が重ねてきた歴史の記憶そのものです。すなわちそこにはまさに「飯田らしさ」があるのではないのでしょうか。

歴史的建造物を保存、活用していく試みは、創造的で可能性を秘めた空間として次世代へ引き継いでいく重要な取り組みになると考えます。今回の特集では、現時点での市が考えている方向性とさまざまな取り組みを紹介いたします。



飯田市歴史研究所顧問研究員
東京大学大学院教授

伊藤 毅

飯田の歴史資産としての建築

地域の文化や歴史を大事にする飯田にとって、ややないがしるにされてきたのが建築ではなかったでしょうか。飯田の旧市街は昭和22年の大火で過半を焼失してしまいましたが、火の手を免れた貴重な歴史的な建築はつい最近まで残っていました。ところが近年こつた貴重な歴史的資産の価値を十分に自覚しないまま、簡単に取り壊されたり、改変が加えられたものが目に付くようになりました。

建築を機能や有用性のみで語ることはできません。建築は時代の証言者であったり、当時の人々の思いや無名の職人たちの努力によって作られてきた地域の財産なのです。これを狭い意味での文化財として残すだけでなく、現在に生きる地域の人々の生活や記憶のよりどころとして、町づくりのかけがえのない手がかりとして、また子孫に飯田の文化や歴史を伝えてゆく媒体として、再認識したいものです。環境文化都市を目指す飯田の建築文化を守り、育てていくために、いま新しい取り組みが始まろうとしています。行政・市民一体となって、飯田の建築を愛してくださることを願ってやみません。ジオ・ボンティ（ ）の「建築を愛しなさい」という名句を思い起こしながら...

()ジオ・ボンティ(1891-1979)
イタリア建築界の父と呼ばれ、イタリア・モダンを代表するデザイナー。ミラノのピレリ・ビルなど世界中の建造物に加え、家具や食器などのインダストリアルデザインでも有名。

調査・対象

広範囲な建造物を調査

まちづくりを考える糧として

市内に残る建造物の調査

飯田下伊那の自然・風土を色濃く反映している歴史的な建造物は、その多くが更新期を迎え、存続が危ぶまれる危機的な状況に置かれています。

一方で、地域を愛する市民の皆さんや、建築士の方々がそれぞれの立場から歴史的な建造物の保存に向けて熱心に活動に取り組んでこられ、先日「美しいまちをつくる景観市民会議」の皆さんから提言をいただきました。

このような機運の盛り上がりを踏まえ、飯田市歴史研究所では、市内に残る歴史的建造物の全体像を把握すべく、調査を開始いたします。

歴史的建造物をこれまでのような文化財としての保存ばかりではなく、地域固有の資源として再評価し、将来に向かってのまちづくりにも役立てていくことをねらいとしています。



対象は広範囲



「歴史的建造物」という言葉からは、江戸時代以前のとても古いもので、重要文化財に指定された建物を連想されるかもしれませんが、しかし、今回取り組む調査では、もっと広範囲な建造物を対象とします。

築後おおむね50年以上経過しているもので、「残していきたい風景」を形作っているものや、愛着を強く感じるものなどです。また、住宅、蔵や倉庫、寺社はもちろん、橋や石垣、煙突なども対象とします。

調査方法とまちづくりへの活用

最初に、地域の皆さんにご協力いただき、対象となる歴史的建造物のリストアップをお願いします。

このリストを元に、専門的な視点から全ての建造物の調査を行います。ここまでの過程で、おおよそ2年ほどかかる見込みです。

この調査によって、さらに詳細な調査が必要と判断された建造物については、改めて本格的な調査を行うこと

なります。

調査やその後の研究を通して、これら建造物の現代に至るまでの地域社会の歴史との密接な関わり合いを知ることができると思っています。

調査結果は市民の皆さんに公開していくとともに、きちんと歴史を踏まえた上で、環境文化都市飯田の新しいまちづくりを考える糧として、役立てていきたいと考えています。



活用の一例

それぞれの取り組み

保存・再生・活用に向けて

歴史的な建造物を大切に守り、次世代に伝えていくことは、大切なことではあっても、変化を続ける社会の中ではなかなか困難なことです。全てを完全な状態で維持していくのは不可能であり、価値あるものを吟味し、最善の方法で保持していく必要が生じてきます。

これまでの指定文化財の考え方はできるだけ手を加えず「保存」していくことでした。これに対し、地域住民の身近にあり、親しまれてきた建物の価値を認め、新しい用途や方法を見いだして継続して使用しながら守っていく「再生・活用」という方法が始まっています。それらの取り組みと今後活用していきたい「登録文化財制度」を紹介します。



愛宕蔵の保存と今後

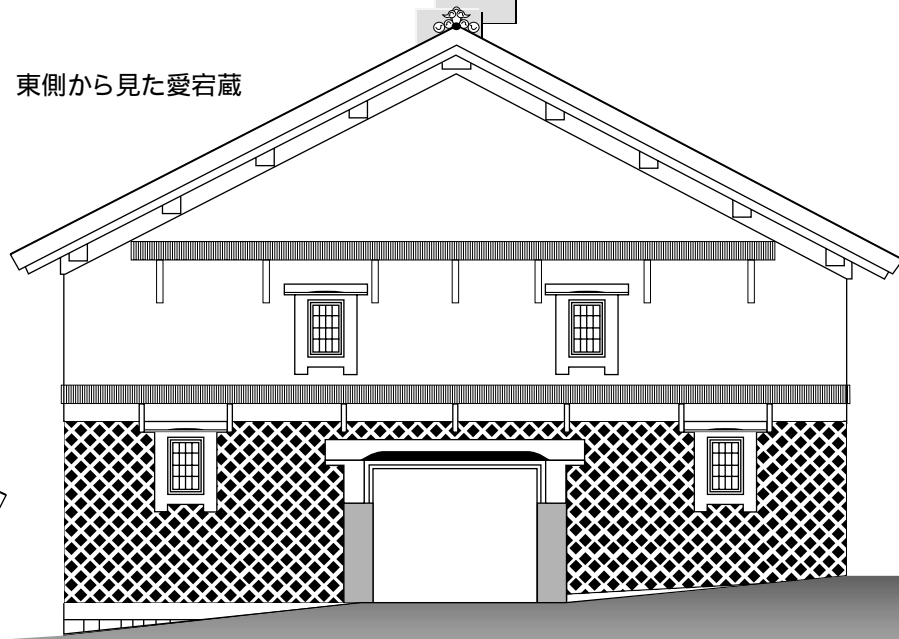
愛宕坂と源長川にはさまれて建つ愛宕蔵。

喜久水酒造さんより、この蔵を「市民の財産」として保存活用して欲しいとの申し入れを受け、市では専門家の調査報告を参考に協議した結果、歴史的価値の高い建物群の一部を今年5月、無償で寄贈いただきました。

今後の活用方法については、市民の皆さんや専門家の意見をお聞きしながら、検討していきたいと考えています。

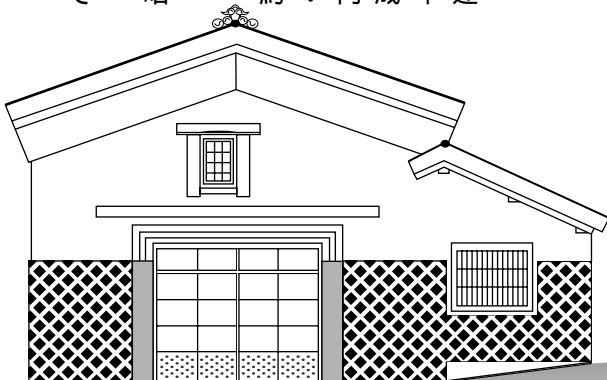
専門家の調査報告の要点
県内最大規模の酒蔵であり、飯田の繁栄のシンボルである
伝統的工法の到達点の建物である
土蔵が建ち並ぶ美しい景観は飯田唯一のもの
基礎的な構造部材、基礎は堅牢であり保存再生の可能性はある

東側から見た愛宕蔵



愛宕蔵の概要

愛宕蔵の中でも最も古い建物（仕込み蔵）は大正6年に建築。その後増築し、平成8年頃まで使われてきた県内でも最大規模の酒蔵。建物・施設郡の建て床面積は約500坪。
もともと加藤酒店が建築、使用してきたものですが、昭和の酒造メーカー合同に伴い、喜久水酒造が取得し使用してきました。





すてきな霧囲気の室内

古民家再生にあたって

以前から古民家再生に興味を持っており、上郷の田んぼの中にある築100年程の養蚕農家を昨年お借りしました。そのままでは100年分の埃と朽ち始めている壁や床が気になるので、リフォームを始めました。養蚕で煤け黒くなつた天井や梁を見せながら、古材をできるだけ再利用してみました。「もう古いから壊す」のではなく、視点を変えると



土屋智恵さん
陶芸工房経営(上郷)

見えてくる良さが沢山あります。木材は呼吸をし、生き続けます。年月を経て育つた味わいは真似できません。力強さの中に、しっとりとした雰囲気があり、その空間に居られることをとても幸せに思います。私はその時代を知りませんが、歴史と過去の道具なども勉強しつつ、建物と共に伝えていければいいと考えています。

登録文化財制度の活用

この制度の特徴は、文化財として登録しても、その建造物を自由に活用できることにあります。外観を大きく変えなければ、店舗やレストランに改装できるなど、ゆるやかに文化財を守っていくという国の制度です。

市としても貴重な建造物を保存・再生・活用していく有力な手段として、市民の皆さんにこの制度を活用していただけたらと考えています。

対象

築後50年を経過している住宅や事務所などの建造物で

国土の歴史的景観に寄与しているもの
造形の規範となつていているもの
再現することが容易でないものの
何れかに該当することとなっています。

優遇措置など

登録すると、次のような優遇措置を受けられます。

敷地の地価税を1/2に減税
(現在飯田市では地価税の対象となる物件はありません)
家屋の固定資産税の1/2以内を適宜軽減

改修に必要な資金を日本政策投資銀行などから低利で融資
保存活用するために必要な修理の設計監理費1/2を国が補助

詳細は、生涯学習課までお気軽にお問い合せください。



問合せ

調査・研究活動

飯田市歴史研究所

☎(53)4670

登録文化財制度

生涯学習課 文化財保護係

☎(22)4511 内線3575

体験教育旅行

自然と文化にふれて



今年も、5月から6月にかけて、たくさんの中学生が飯田を訪れ、農林業体験をはじめとする100を越えるプログラムに、延べ3万1千人の利用がありました。

自分が絞りを入れたハンカチが藍色に染まるところをじっと見つめる「草木染め」。手にした苗を丁寧に植えていた「よこね田んぼでの田植え」。真剣なまなざしが印象的でした。

これからも、多くの方に飯田の自然や文化を体験してほしいと思います。

地元食材の日スタート 地元の野菜おいしいね



6月4日、龍江保育園で行いました。園児たちは地元の生産者を囲み「おいしい」とにっこり顔。今年から始めたこの事業は、地元の野菜や果物などを給食に取り入れ、市内の全24公立保育園で実施予定です。

5月6日～12日、山田洋次監督の時代劇映画の撮影が、昔の趣が残る大平宿で行われました。この作品は、一昨年大ヒットした「たそがれ清兵衛」に続く、藤沢周平原作の第2弾。ボランティアスタッフやエキストラとして、地元の皆さんも参加しました。秋の上映が楽しみです。



環境自治体会議いいだ会議 新たなスタート

5月26日から3日間、飯田文化会館を中心に市内各会場で全体会、分科会、エコツアーなどを行いました。市民をはじめ全国から延べ3,000人近い参加があり、飯田の事例や全国の先進事例を聞き、環境を考える良い機会となりました。

閉会日にはムトスの精神で行動し、地域ぐるみの活動へつなげていこうとするいいだ会議宣言を行い、環境文化都市実現に向け新たなスタートを切りました。



飯田市堆肥センター稼働式典 資源循環型社会の実現



家畜の排泄物や菌茸栽培後の廃床、家庭生ごみなど、この地域で発生する有機性の廃棄物を原料に、堆肥を製造するリサイクル施設が下久堅に誕生しました。

5月26日、稼働式典を開催しました。

大平宿で映画ロケ 「隠し剣鬼の爪」



現代版

養生訓

C型肝炎。あなたは大丈夫？

日本では肝臓で亡くなる人が、年間3万人以上。その数は年を追うごとに増加しています。原因の8割以上は、C型肝炎ウイルスによるもので、この「がんウイルス」の感染者は200万人以上と推定されています。

他の疾患と同様に早期発見・早期治療が重要ですが、手遅れとなる患者さんも少なくありません。一番の問題は、自分の感染を知らない人が多いことです。肝臓は「沈黙の臓器」と言われ、病気がかなり進行しても症状が出ないことがあります。二番目の問題として、症状が乏しいため病気に対する自覚が少なく、適切な治療を受けていない点があります。

C型肝炎ウイルスは血液を介して感染するため、ウイルスの検査法が確立する1992年春以前の輸血や手術を受けた人はウイルスに感染している可能性が高く、検査の必要があります。早期に発見し、肝臓学会専門医の治療を受ければ、完治したり、病気の進行に歯止めをかけることも可能です。

具体的なC型肝炎の治療薬としては、ウルソデオキシコール酸といった飲み薬や、注射の強力ミノファージェンがあります。また、インターフェロンはC型肝炎ウイルスを消失させ完全に治すことが可能な薬で、ウイルスが消失しなくても治療後3～5年間は肝臓になりにくくすることができず。以前のインターフェロンは副作用が出たり、効果の出にくい人もありましたが、最近



市立病院 内科
山浦 高裕 医師



飯田市立病院
〒395-8502 飯田市八幡町438
TEL.21-1255

飯田市立病院 高松分院
〒395-8503 飯田市上郷黒田341
TEL.22-5060

福祉の窓

施設の紹介

自立した日常生活を目指して 明星学園

明星学園は、飯田市駄科の、のどかな田園風景の中にあります。ここでは、障害をもつ皆さんが、自立した日常生活や社会復帰を目指して生活を送っています。

毎日、農作業、養鶏作業、水引作業、木工作業などを中心とした作業訓練や生活習慣を身につけるための生活訓練を行なっています。また、趣味の文化活動など余暇活動も楽しんでいきます。この外、スポーツ活動も行なわれ、毎年開催される飯伊障害者スポーツ大会には、大勢の選手が出場し、好成績を残しています。特に、相撲は、明星学園の得意種目で、選手も応援団も熱くなり、大会参加者の大声援を受けています。

この5月には、日本自転車振興会からの補助金

などの支援を受け、新しい居住棟が完成しました。白い壁に若草色の屋根、さわやかな外観になっています。定員は20人で、個室12室、二人部屋4室を設け、個人の生活を大切にする配慮がなされています。また、施設訪問者や、地域とのふれ合いと、障害者の保護者の休息等を目的にしたレスパイト交流室を設けたのが特長です。

障害者とのふれ合いを希望される方、ボランティア活動に関心のある方、是非一度明星学園を訪ねてみてください。



新設された居住棟

問合せ 明星学園 ☎(26)9456

わたしの ひとこと

点訳奉仕活動50余年・・・その歩み

飯田市点訳班 たなかはるえ 田中晴恵さん

飯田市点訳奉仕班は、今から50余年前に発足しました。以来、先輩のお骨折りを無にしないよう、点訳班として広報いいだの点字を続け、現在は、パソコン点訳班と共同で毎月発行し、視覚障害者へお送りしています。

その他の活動としては、学校からの依頼による生徒への点字指導、初心者養成講習会での点字指導、行事へのサポート、また、上田点字図書館から委託された本の点訳、研修会への参加等々です。

点字は、全部、点字記号によるかな文字です。視覚障害者は指



先でなぞって読まれるので、間違いのないよう、漢字は辞書で調べ、正確に1字1字写し取る作業は、根気と手間と努力のいる作業です。

私も、始めて、何時の間にか30年余経ちました。同じように長い方も何人かおり、最近では新人の方も増え、年代も30代から80代と

市民の ひろば

幅広く、皆、熱心に和気あいあいと、心の通い合う皆さんの集いです。

仲間で協力しあって本の点訳も行い、出来上がった点訳本は、さんとびあに備えてあります。視覚障害者の方に少しでも読んでいただけたら嬉しいと思います。お知り合いに、視覚障害者の方がおられましたらお話ししてあげてください。

なまびこトーク

毎月市民の皆さんに、

1. 私の健康法
2. 感動したこと
3. 今がんばっていること
4. まちづくりへの提言

4つの項目の中から選んで語っていただき、次の方にバトンタッチする「リレートーク」です。次はあなたの番かも・・・

先月の柳瀬 陽子さん(橋北)から

今がんばっていること

つじ ふみこ
辻 芙三子さん(橋北)



我が家の台所の隅は、いつも分別ごみで一杯です。そうでなくても物があふれている台所の入り口は大変です。それを見るたびにうんざり、エコ・ヒステリックになりそうです。

食事の仕度をするたびに出るトレー類や食品の包装紙などは、野菜のむきかすより多いのに驚きます。まったく過大包装です。きれいに見える方を選ぶ消費者が悪いのでしょうか?しかし、国も、これらの商品を提供する企業側へ銚先を向け指導して欲しいです。末端の消費者である私たちは、有料のごみ袋を買って捨てていますが、提供者の後始末をさせられている気がします。主婦の努力が、地球温暖化阻止に向け、報われていることを祈ります。

ぼくのゆめ わたしのゆめ

将来の夢は 獣医です

むらまつ かほ
村松果穂さん
(浜井場小6年)



私の将来の夢は、獣医になることです。理由は、まず動物が好きだからです。それから、障害を持つ動物や飼い主がいない動物など、めぐまれていない環境の動物たちを助けたいという気持ちがあるからです。

私は獣医になったら、こんな獣医になりたいという目標があります。それは動物の気持ちが分かり、どんな動物でもやさしくできるようになることです。こんな獣医になるため、勉強や動物と仲良くして、一步一步夢に向かっていきたいです。

日ごろ感じていること、市政に対するご意見・ご質問、「広報いいだ」の感想など、広報広聴係までお寄せください。



(22)4511 内線(2125)



ikouhou@city.iida.nagano.jp



老人保健医療受給者証をお持ちの方へ



(白色)

8月からは、16年度の市民税課税所得(平成15年分所得)に応じた負担割合(1割・2割)の医療受給者証になるため、負担割合の見直しを行います。

負担割合が変わる方には新しい医療受給者証を7月末までに郵送します。8月からは新しい医療受給者証をお使いください。**負担割合が変わらない方には**医療受給者証を郵送しません。今までの医療受給者証をそのままお使いください。

同じ世帯にいる70歳以上の高齢者と老人医療受給者の収入総額により、負担割合が2割から1割に軽減される場合があります。ただし申請が必要となります。

問合せ
保健課 医療給付係
内線 5526

国保高齢受給者証をお持ちの方へ



(若竹色)

8月からは、16年度の市民税課税所得(平成15年分所得)に応じた負担割合(1割・2割)の受給者証になります。今月末までに郵送しますので、8月からは、お送りした新しい受給者証をお使いください。古い受給者証の処分は各自でお願いします。

問合せ
保健課 国保係
内線 5521

「横井弘三と信州の美術」展

飯田市出身の洋画家横井弘三を中心とした展覧会で、わが国における「素朴派」の先駆けともいえる自由奔放な画面の魅力をお楽しみいただけます。

期間

7月17日(土)～8月22日(日)

休館日 月曜日

(ただし、7月19日(月)は開館、翌20日(火)は休館)

場所

伊那文化会館

(伊那市伊那5776、春日公園内)

観覧料

一般 500円

高校・大学生 200円

小・中学生 100円

問合せ

伊那文化会館

☎02695(73)8822

第4回飯田市 藤本四八写真文化賞 受賞者展覧会



「隔たりのリズム」作者 / 南島絵里子

本賞は、飯田市が目指す都市像「人も自然も美しく、輝くまち飯田『環境文化都市』」に因み、『環境・文化』をテーマにしています。

プロ写真家として永年の写真芸術活動に貢献された方を顕彰する「推薦の部」と、これからの日本の写真芸術に貢献されるだろうプロ、アマチュアを問わない「公募の部」で構成しています。

展覧会場 美術博物館市民ギャラリー

開催期間 7月6日(火)～11日(日) 午前9時30分～午後5時
初日は午後1時から、最終日は午後3時まで

入場料 無料

受賞者 「推薦の部」写真文化賞・三好 和義さん
「公募の部」写真文化賞・南島絵里子さん
奨励賞・寒川真由美さん

問合せ 生涯学習課 生涯学習振興係 内線 3571

市役所の電話番号は ☎(22)4511です

**農薬の
安全な使用について**

安全で安心して食べるこ
とのできる農産物をつくる
ため、農薬は正しく使いま
しょう。

安全のための心得

安全性が証明された、登
録のある農薬を定められ
た方法で使用しましょう
農薬のラベルをよく読み、
表示された農作物の種
類や総使用回数、使用濃
度、使用時期等を守りま
しょう
農薬を散布するときは、
周囲をよく確認し、他の
ほ場や作物、住宅や道路
など周辺へ農薬が飛散し
ないよう風向きや散布方
法に注意しましょう
農薬は残液が出ないよう
調剤し、河川へ漏れたり
流出することのないよう
十分注意しましょう
農薬は子どもや第三者
が触れたり持ち出した
りできないよう、ラベル
に記された方法で専用
の保管庫に施設して保
管しましょう

不要な農薬や空き容器な
どは、農協などが行う回
収事業や専門の業者へ委
託して処理しましょう

問合せ

農政課 生産振興係
内線3519

**下水設備の点検に
ご注意ください**

排水設備の無料点検とい
う名目で訪れた業者に点検
を依頼したところ、後でト
ラブルになる事例が起きて
います。

点検は自分でもできます
し、通常の使用で排水管が
つまるといことはほとん
どありません。

トラブルの例

不良箇所を無断で修理し
て代金を請求された
配管を無断で清掃して代
金を請求された
不審なときは次のように
しましょう。
必要ないと断る
すぐその場で依頼しない
身分証明書の提示を求め
る
市では、事前の通知なく
各家庭を訪問し、下水設

備の点検を行うことはあ
りません。ご注意ください
い。

問合せ

下水道課 排水係
内線5289

**児童手当が
小学校3年生まで拡大**

法律の改正により、児童
手当等の支給対象年齢が、
「義務教育就学前まで」か
ら「小学校3年生まで」に
拡大されました。

ただし、受給の状況によ
り、次のとおり、書類を提
出していただく必要があります。
ます。

**児童手当等を受給してい
る場合**

1年生の児童をおもちの
方は、現況届を提出して
ください。

2・3年生の児童をおも
ちの方は、現況届と額改
定書を提出してください。

**児童手当等を受給してい
ない場合**

認定申請書を提出してく
ださい。所得要件などを
審査し、受給資格を認定
します。

申請書類早見表

子ども 学年	小学校1年生	小学校2年生 小学校3年生
受給の状況	小学校1年生	小学校2年生 小学校3年生
児童手当等を受給している方	申請不要 (現況届は必要)	額改定書 (現況届は必要)
児童手当等を受給していない方	認定請求書	認定請求書

**認定請求書、額改定書の
提出期限 9月30日(木)**

申請書の提出先

児童課家庭係(りんご庁
舎)、市民課、各支所
今回の改正により支給さ
れる児童手当等は、4月
1日(または支給要件に
該当した日)にさかのぼ
って支給されます。

4月以降に転入された方
は、転入月分までは前住
所地の自治体に、転入月
後については飯田市に申
請してください。その際
の必要書類など、詳細は

お問い合わせください。

お問い合わせください。
お問い合せ 児童課 家庭係
内線5346

**高齢者グループの
活動を応援します**

あなたの住むまち・地域
を緑のあふれる住み良いま
ちにしてみませんか。この
ような活動を行う高齢者の
グループを応援します。

条件

60歳以上の方5人以上で
社会奉仕などを目的とす
るグループ

原則として、今年度新た
に取り組む活動に限る
活動は1年以上継続して
行うこと

活動内容の例

野菜、花
などの栽培活動。公共施
設美化、公園の清掃など
の奉仕活動。今年度は特
に環境文化都市の実現に
向けて、緑化活動を行う
グループを支援します。

助成限度額 10万円

申請方法

活動内容を記入した計画
書を提出。用紙は介護高
齢課に用意。

提出期限 8月2日(月)

申請先・問合せ

介護高齢課 高齢者係
内線5382

青少年の問題に 取り組む強化月間

7月は、青少年の問題に
取り組む強化月間です。強
化月間中、街頭啓発活動や
相談所を開設します。

電話相談

7月8日(木)～10日(土)

午前10時～午後8時

☎(53)0411

面接相談 7月10日(土)

午前10時～午後8時

地方事務所 厚生課

問合せ

地方事務所 厚生課

☎(53)0411

成人式は

来年1月9日開催

今年度の成人式は、地区
単位または中学校単位を基
本とし、より多くの成人の
皆さんに参加いただけるよ
う、「成人の日」前日の日曜
日1月9日に開催します。

対象

昭和59年4月2日～60年
4月1日生まれで、市内
の小・中学校いずれかを
卒業した方と現在市内在
住の方。

この成人式を一緒に作り
上げてみたいという皆さ
んを募集しています。20
歳の記念に、想い出に残
る活動してみませんか。
詳細は居住(出身)地区
の公民館まで、お問い合わせ
ください。

問合せ

飯田市公民館

☎(22)1132

Eメール

icc01@city.iida.nagano.jp

少子化問題

シンポジウム

元気な子どもたちであふ
れる地域を目指し、家庭・
企業・社会のあり方を考え
ます。入場は無料です。

日時 7月24日(土)

午後1時15分～3時45分

場所 フォーラム伊賀良の
庄(伊賀良公民館)

コディネーター

谷口公子氏

(21世紀職業財団)

出演者

矢沢和美氏

(働く母親の立場)

大田中峰雄氏

(事業者の立場)

(事業者の立場)

高松和子氏

(子育て支援の立場)

高山毅氏

(子育て支援行政の立場)

問合せ 男女共同参画課

内線5351

下水道を

利用しましょう

水洗化は「文化のバロメ
ーター」と言われているよ
うに、衛生的で快適な生活
ができます。何よりも河川
などの水質が改善され、自
然がよみがえります。

生活排水は供用開始後速
やかに、便所は3年以内に
下水道に接続することが法
律で義務づけられています。

排水設備工事は、市指定
の「下水道排水設備指定
工事店」でなければでき
ません。工事は指定工事
店に依頼してください。

下水道が利用できない地
区では、合併処理浄化槽
を設置していただくこと
になります。補助制度
があります。詳細はお問
い合わせください。

問合せ 下水道課

排水係 内線5289

みんなで子育て

子育て支援 シリーズ②

Q.いつになったらお友だちと仲良く遊べるのでしょうか?

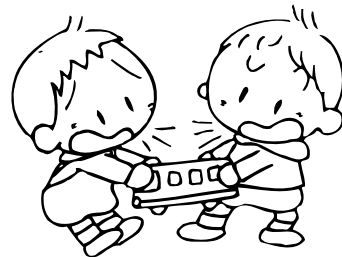
A.

おもちゃを取った取らないでもめるのは、子どもに「これは自分のもの」ということが分かってきたからです。

2歳くらいになると、「自分のもの」と「自分以外の人のもの」の区別も少しずつついてきます。しかし、2歳ではまだ「貸し借り」は理解できません。誰かが自分のものを持っていったら、それは「後で

帰ってくる」ではなく「なくなった」こと。子どもはパニックになってしまいます。

3歳くらいでようやく「貸し借り」も理解できるようになりますが、まだまだ自分の欲しい気持ちが優先するので、トラブルになりがちです。しかしこれも少しずつがまんできるようになりますから、長い目で見るようにしましょう。



悩み事のある方は、市内保育所全園で子育て相談を行っています。お気軽にどうぞ。

問合せ 児童課 保育係 内線5344

録音図書を貸し出しています

中央図書館では、読書が困難な方に、録音図書を貸し出しています。

利用できる方

視覚に障害をお持ちの方
身体障害により、読書が困難な方 ほか

貸し出している資料

テープ図書、CD図書
テープ雑誌、テープ新聞
この録音図書は、ボランティアの方の協力により作られています。ご希望の図書、雑誌などがありましたら、お申し込みください。

申込・問合せ

中央図書館
☎(22) 0706

サマージャンボ宝くじ発売

市町村振興宝くじ(サマージャンボ)の収益金は、全国の市町村のまちづくりに使われています。

当市においても、平成15年度には、消防防災施設整備事業として、消防ポンプ

自動車の購入などに2、640万円、少子高齢化対策事業として誰もが使いやすいトイレ整備などに4、180万円の低利な融資を受けました。

発売期間

7月12日(月)～30日(金)

抽選日 8月10日(火)

賞金 1等 2億円

2等 1億円ほか

市内各宝くじ売り場でお求めください。

問合せ 財政課

内線2233

第26回ふれあい広場

障害を持つ人も持たない人も、大人も子どもも、同じ地域に暮らす仲間同士がふれあい、「共に生きる社会づくり」を目指し開催されます。

日時

7月17日(土)～19日(月)

午前10時～午後7時

(19日は午後3時まで)

場所

勤労者福祉センター

内容 映画「機関車先生」上映、愛のバザー、防

災コーナー、チャリティオークションなど

問合せ ボランティアセンター

(飯田市社協内)

☎(53) 3182

調理師、製菓衛生師、豆腐製造衛生師試験

日時 9月9日(木)

午後1時～3時

場所 消費生活センター

2階または飯田合同庁舎

502・503号室

願書の受付

期間・時間

7月26日(月)～28日(水)

午前9時～午後5時

受付場所 飯田合同庁舎

502・503号室

受験手数料

調理師 6,100円

製菓衛生師 9,400円

豆腐製造衛生師 4,100円

(現金または長野県収入

証紙で)

合格発表 10月12日(火)

願書の入手先など、詳細

はお問い合わせください。

問合せ

飯田保健所 食品衛生課

☎(53) 0446

ご存知ですか「退職者医療制度」

会社や官公庁などを退職して厚生年金・共済年金を受けられる75歳未満の方と、その扶養家族は、退職者医療制度でお医者さんにかかることとなります。次の条件にすべて当てはまる方は、年金証書を受け取ったら、ご面倒でも必ず14日以内に届出をしてください。

条件

- 飯田市国民健康保険に加入していること
- 「老人保健」の認定を受けていないこと
- 厚生年金などの老齢(退職)年金を受けていて、その期間が20年(または40歳以降に10年)以上加入していること

手続きの方法

場所 市役所保健課国保係、各支所、
りんご庁舎市民証明コーナー

持ち物

- 国民健康保険証
- 年金証書(一番最初に受け取られた証書で、年金加入月数が確認できるもの)
- 年金証書がない場合は、年金裁定通知書
- 福祉医療を受けている方は、その受給者証

退職者医療制度で医療を受けられる方の医療費は、本人の自己負担分以外は、国保税と社会保険などが出し合う「拠出金」によってまかなわれます。健全な国保運営のためにも、対象となる方は必ず届出をしてください。

既に届出が済んでいる方には、図の保険証(オレンジ色)をお渡ししてあります。お手元の保険証と確認してください。



このマークが入っています。

問合せ 保健課 国保係 内線5523



環境市民会議委員

市では環境計画「21いいだ環境プラン」に基づいて実施された施策の状況などについて、年次報告書を作成しています。

この報告書の作成に当たり、意見を述べていただく委員を募集します。

応募資格

次のすべてに該当する方環境について関心がある市内にお住まいか、勤務している

午後7時ころからの会議に出席できる

募集人数 15人程度

応募締切 7月16日(金)

応募方法

次の内容を書面に記載して提出してください。

住所、氏名、職業、勤務先生年月日、連絡先電話番号およびFAX番号

応募の動機
環境について市民または

事業者が何をすべきか、環境についての飯田市への提言その他現在環境について感じていること

応募いただいた方のうちから選考の結果、委員を選任させていただきます。書面で通知します。

提出先・問合せ

環境保全課 計画指導係
内線5249

ナイスシニア信州 ねんりんピック美術展

市内に居住する60歳以上のアマチュアの方が制作した作品を募集します。

作品募集部門

絵画(日本画・洋画)・彫刻、書、手工芸、写真

制限 出品者により創作された未発表のもので、1人1作品

展示期間・場所
9月15日(水)～17日(金)
塩尻総合文化センター

作品持ち込み日
8月26日(木)・27日(金)

出品申込

作品展出品カードを地方事務所厚生課で受け取り、7月30日(金)までに提出し

出品規格等

- ・ 絵画
- ・ 10号以上50号以内
- ・ 幅6cm以内の額縁をすること
- ・ 軸装の作品は210×55cm以内
- ・ 版画は10号未満も可
- ・ 彫刻
- ・ 高さ200×幅100×奥行100cm以内
- ・ 重量200kg以内
- ・ 手工芸
- ・ 立体作品は高さ60cm以内
- ・ 平面作品は50号以内とし、額装作品の額縁の幅は6cm以内
- ・ 書
- ・ 1.5㎡以内
- ・ 縦形式は辺210cm以内
- ・ 横形式は辺181cm以内
- ・ 重量10kg以内
- ・ 篆刻作品は印影のみの作品とし39×30cm以内
- ・ 写真
- ・ カラー、モノクロを問わない
- ・ 木製等のパネル仕立てにし、全紙(42×53cm)から全倍(60×90cm)までの単写真

県障害者文化芸術祭 出展作品

市内に居住する障害をお持ちの方が制作した作品を募集します。

作品募集部門

絵画、手芸、工芸、書道、写真

制限 平成15年8月以降に制作した未発表のもので、1人1作品

展示期間・場所
9月18日(土)～20日(月)
長野県障害者福祉センター「サンアップル」

応募締切 8月6日(金)

出品規格等

絵画
・ 15号相当(65×53cm)以内
・ 額装すること
手芸・工芸

- ・ 木工、染織り、陶芸、切り絵、刺繍、彫刻など
- ・ 平面作品は180×180cm以内
- ・ 立体作品は高さ60×幅45×奥行45cm以内とし、重量20kg以内
- ・ 書道
- ・ 170×85cm以内
- ・ 額装または表装(簡易表装可)すること
- ・ 写真
- ・ 四つ切りのモノクロまたはカラープリント
- ・ 額装またはパネル仕立てにすること

申込方法 出品カード・出品申込書を障害福祉係で受け取り、作品と共に提出してください。

提出先・問合せ
福祉課 障害福祉係
(りんご庁舎2階)
内線5312

7月の納税

納期
8月2日(月)

税目

固定資産税(2期)
国民健康保険税
(7月分)

納税には便利な口座振替をご利用ください



固定資産鑑定評価員

平成18年度の固定資産税(土地)の評価替えに活用する標準宅地の鑑定評価をしていただく方を募集します。

応募資格

不動産鑑定業者として登録されている不動産鑑定士

不動産鑑定業者として登録されている不動産鑑定事務所に所属している不動産鑑定士または不動産鑑定士補

募集期間

7月1日(木)～30日(金)

申込方法

税務課に用意してある申込用紙に記入の上、提出してください。

提出先・問合せ

税務課 固定資産税係
 内線5173



**下水道排水設備工事
責任技術者受験講習・試験**

(財)長野県下水道公社による平成16年度下水道排水設備工事責任技術者の受験講習と試験が行われます。

受験資格

年齢満20歳以上で、受験申込日において、次のいずれかに該当する方。

高等学校等の土木工学科等を卒業して、排水設備工事等の設計・施工に関し1年以上の実務経験を有する者

高等学校等を卒業して、排水設備工事等の設計・施工に関し2年以上の実務経験を有する者
 排水設備工事等の設計・施工に関し3年以上の実務経験を有する者

受験講習

日時 9月28日(火)
 午後0時30分から受付
 場所 伊那文化会館
 受講手数料 5千円

(テキスト代含む)
責任技術者試験

日時 10月17日(日)
 午後1時から受付
 場所 信州大学農学部
 試験手数料 5千円
申込書類

申込期間

7月29日(木)～8月11日(水)

(土・日曜日を除く)

申込・問合せ

下水道課
 内線5287

第52回天竜峡夏期大学

創設52周年を迎えた伝統ある講座です。お誘い合つて、ぜひご参加ください。

日時・講師

7月24日(土)

「人間の健康・老化・死について」

矢嶋嶺氏

(長野大学客員教授・矢嶋診療所所長・「遊子舎」所長)

7月28日(水)

「日本はオトナになれるか」
 大宅映子氏
 (ジャーナリスト)

7月30日(金)
「絵と人生」

窪島誠一郎氏
 (信濃デッサン館・無言館館主、作家)

時間 午後6時30分受付
 午後7時～8時40分

場所 川路公民館

定員 約200人

受講料 無料

問合せ 川路公民館
 ☎(27)2001

**シルバー
パソコン教室**



対象

おおむね60歳以上の方。

定員 20人

内容 ウィンドウズ・ワード・エクセル・インターネットの基礎

期間

7月31日～11月20日の
 毎週土曜日(全16回)

時間

午前10時～正午

場所

飯田コンピュータ専門学
 校(松尾明)

受講料 1万6千円
 (テキスト代別)

申込方法

7月20日(火)までに電話で
 申込(申込者多数の場合
 抽選)

申込・問合せ

介護高齢課 高齢者係
 内線5382

**本町1丁目再開発ビル
りんご庁舎2階
総合窓口なら、
お仕事の帰りに
住民票をとることができます。**

りんご庁舎総合窓口では
 平日 午前8時30分～午後7時
 土曜日 午前10時30分～午後7時
 各種証明の発行をしています



学びあい講座メニュー

希望の講座を選んでください

- | | |
|---|--|
| <p>財政</p> <p>1 市の財政事情について</p> <p>2 地方財政の仕組みについて</p> <p>社会</p> <p>3 男女共同参画社会 これからの地域づくり</p> <p>4 悪質商法にご注意!</p> <p>税務</p> <p>5 やさしい税金の話</p> <p>交通</p> <p>6 交通安全教室</p> <p>市政</p> <p>7 飯田市基本構想基本計画</p> <p>8 持続可能な地域づくりと土地利用</p> <p>9 飯田市の国際交流</p> <p>10 三遠南信地域広域連携</p> <p>11 美しいまちなみづくり(景観)</p> <p>12 地域情報化と電子自治体</p> <p>13 地域自治組織</p> <p>14 喬木村・上村・南信濃村との合併について</p> <p>15 ムトス飯田のまちづくり</p> <p>16 NPOと市民活動</p> <p>保健</p> <p>17 脳卒中予防教室</p> <p>18 がん予防教室</p> <p>19 骨粗しょう症予防教室</p> <p>20 痴呆予防教室</p> <p>21 栄養指導</p> <p>福祉</p> <p>22 飯田市の高齢者福祉サービスについて</p> <p>23 介護保険制度について</p> <p>水道</p> <p>24 上・下水道料金の仕組み</p> <p>25 安全な水が家庭へ届くまで</p> <p>26 皆水洗化について</p> <p>27 下水をやさしく使いましょう</p> <p>環境</p> <p>28 ごみ減量講座</p> <p>29 飯田市環境計画について</p> <p>30 エコ・ライフのすすめ</p> <p>31 地球環境問題と私たちの関わり</p> | <p>32 ダイオキシンと環境ホルモン</p> <p>33 飯田市役所における ISO14001 の取り組み</p> <p>34 新エネルギーについて</p> <p>35 環境にやさしい公共交通を目指して</p> <p>農林</p> <p>36 自然観察をしながらのトレッキング</p> <p>37 里山講座 西部山麓林内歩道散策</p> <p>38 域産域消について</p> <p>39 食をテーマとした域産域消について</p> <p>観光</p> <p>40 体験教育旅行誘致事業はなぜ伸びているか</p> <p>41 感動体験で教育を変える</p> <p>42 旅行市場の動向と地域戦略</p> <p>建設</p> <p>43 都市計画のはなし
より快適な生活環境をつくっていくために</p> <p>44 住まいと木の恵み</p> <p>教育</p> <p>45 家庭教育のあり方</p> <p>46 青少年健全育成事業の取り組み</p> <p>47 文化財講座(埋蔵文化財調査の実態・指定文化財の現状と活用)</p> <p>48 総合型地域スポーツクラブについて</p> <p>49 スポーツ施設の現状と利用のしかた</p> <p>50 スポーツ事業の紹介と参加のしかた</p> <p>51 おたのしみ会 紙芝居と本の読み聞かせ</p> <p>52 幼児と母親のための読書会</p> <p>53 読み聞かせの会</p> <p>54 子どもの本についての勉強会</p> <p>55 子どもお話の会</p> <p>56 歴史資料の調査と保存</p> <p>選挙</p> <p>57 明るい選挙について</p> <p>消防</p> <p>58 防火講話 地震、火災時の消火、避難について
ロープワーク教室、消防車と記念写真等</p> <p>59 応急手当普及講習会等
救急現場で実践できる応急手当の知識・技術
幼児を持つ母親への簡単な応急手当</p> |
|---|--|

メニュー以外の講座希望については、教育委員会生涯学習課までご相談ください。



申込・問合せ

〒395-8501 飯田市大久保町2534
 飯田市教育委員会 生涯学習課 生涯学習振興係
 ☎(22)4511 内線3579 Fax(23)8996
 Eメール shougai@city.iida.nagano.jp



学びあい講座について 申込ができるのは 開催日時と場所は 申込方法は 講師への費用 お願い

学びあい講座を紹介します

学びあい講座にようこそ

生涯学習まちづくり学びあい講座とは...

市民の皆さんの元に市職員が出向き、市の業務などについて説明します。

知りたいこと、聞きたいことを講座にあるメニューの中から選んでリクエストしてください。行政の取り組み、情報や専門知識を生かしたお話をお届けします。

さらに、情報交換を行い学びあう場を通して、「まちづくり」や「なかまづくり」を応援するシステムです。

申込みができるのは...

市内に居住しているか、勤務または通学している10人以上で構成された団体またはグループ。

公民館、会社、学校、PTA、婦人会、高齢者クラブ、各種サークルなどの団体で、ぜひお申し込みください。

開催日時と場所は...

原則として、午前10時から午後9時までの間で、概ね2時間以内です。平日開催が原則ですが、土・日曜日、祝日についてもご相談に応じます。

開催場所は飯田市内に限ります。会場の手配や準備は、申し込まれた皆さんでお願いします。

申込み方法は...

講座を開催する2週間前までに所定の申込書に記入の上、教育委員会生涯学習課生涯学習振興係までお申し込みください。(FAX・Eメール可)

申込書は、市役所受付、支所、公民館、図書館の各窓口を用意しております。

飯田市ホームページ内の「市政ガイド(教育)」からもダウンロード可能です。

<http://www.city.iida.nagano.jp/guide/annai/482.html>

なお、担当課の業務や、講師となる職員の日程などの関係で、開催日時など希望に添えない場合がありますので、ご了承ください。



講師への費用は...

費用は無料です。ただし、講座によっては材料費など実費が必要な場合があります。

申込みや利用をお断りする場合があります

公の秩序を乱し、または善良な風俗を阻害するおそれのある場合。

政治、宗教または営利を目的として行うおそれのある場合。

学びあい講座の趣旨に反すると認められた場合。

利用にあたってのお願い...

学習活動のために講師として職員が出向く制度です。学習を深めるための質疑や意見交換は構いませんが、陳情、要望、苦情処理を扱う場ではありません。ご理解をお願いします。

かざこし子どもの森公園通信



これからの予定

「公園長後藤道夫先生の理科実験ミュージアム」

毎週土・日曜日 10:00～15:00
場所：おいで館

「ミクロたんけん隊」

7月18日(日) 13:00～
場所：かざこしなかまの館
水の中・土の中・葉っぱの形...
なんでも顕微鏡で大きくして調べます。

「フライング・ディスク」

7月18日(日)、8月8日(日)
いずれも10:00～12:00
場所：風の回廊横はらっぱ
frisbeeを投げてカゴに入れるスポーツです。

主催：かざこしえんぱんクラブ

「絵本の読み聞かせ」

毎週日曜日 13:30～14:00
場所：なかまの館ふくろう文庫
モンクールさんがその日にちなんだ絵本を読んでくれます。

「夏休み中学生科学実験教室」

7月29日(木)～31日(土)
3日間とも10:00～16:00
場所：おいで館

「ピンホールカメラ、レンズカメラ、スリットカメラを作って撮影し現像してみよう」
お弁当を持ってきてください
詳しくは、おもしろ科学工房ホームページ

<http://omosirokagaku.com/index.htm>

「なかまの館体験学習」

七夕飾り作り
8月7日(土)、8日(日)
10:00～12:00、13:30～15:00



「木の工房体験学習」

プロペラを作ろう
7月17日(土)
10:00～12:00、13:30～15:00
木のペンダント作り
7月25日(日)
10:00～12:00、13:30～15:00

「食の工房体験学習」

カップケーキ
8月1日(日)
14:00～16:00

「土の工房体験学習」

みんなのまち作り
7月18日(日)・19日(祝)
2日間とも13:30から
公園の中にある自然の材料をいっぱい集めてきて大きな板の上に自分たちだけのまちを作ろう。
竹の食器で冷やしそうめんを食べよう
7月31日(土) 11:00から
クリスタル・ペンダント
8月1日(日)
10:00～12:00、13:30～15:00

問合せ かざこし子どもの森公園事務局 ☎(59)8080 FAX(59)8079 <http://www.dia.janis.or.jp/kazetaro/>



かわらんべ講座 ボランティア募集



主に毎週土曜日の午前9時～11時の『かわらんべ講座』をお手伝いしていただくボランティアを募集しています。高校生以上の健康な方であれば、どなたでもOK!特別な技術はいりません。講座に参加する子どもたちの「お兄さん」「お姉さん」役、ひとつの講座が「大きな家族」のような感覚で、一緒に自然体験しませんか?1回限りの参加でも構いません。詳しくはお電話・メールなどでかわらんべまでご連絡ください。



これからの講座予定

7月17日 9:00～11:00

「かわらんべ
気象データ分析」
かわらんべ周辺の気象データを分析します。この地域は山に囲まれた緩やかな谷になっている地域。さてどんな結果がでるのかな?

7月19日 9:00～11:00

「蚕を飼ってみよう」
三六災害の前まで、この地域は『養蚕』がさかんで、日本でも3本の指に入るほどだったのです。昔の人々の生活を支えた『お蚕様』を、みんなで飼ってみよう。

7月24日 9:00～11:00

「プランクトンを観察しよう」
透明に見える小川の水には、実はプランクトンがいっぱい棲んでいるんだ。目には見えないけれど、顕微鏡で彼らの姿を見てみよう。



カクガタワムシ

7月31日 9:00～11:00

「久米川溪流釣り体験」
どんなところに魚がいるのか、魚は何を食べるのか。魚を釣るには、まずは魚を知る事が大切なんだよ。

天竜川総合学習館

かわらんべ通信

申込・問合せ
天竜川総合学習館かわらんべ ☎(27)6115
<http://www.tenjo.go.jp/kawaranbe/>

平成16年度 自衛官募集

募集種目		受験資格	受付期間	試験期日
貸費学生	技術	大学の理学部・工学部の3・4年次または大学院修士課程在学	12月1日～17年1月20日	平成17年2月6日
一般曹候補学生		18歳以上24歳未満の者	8月2日～9月8日	1次 9月18日
曹候補士		18歳以上27歳未満の者		2次 10月9日～15日
航空学生		高卒(見込含)21歳未満の者	8月2日～9月8日	1次 9月23日 2次 10月16日～21日 3次 11月14日～12月10日(空)
看護学生		高卒(見込含)24歳未満の者	9月10日～10月1日	1次 10月17日 2次 11月19日・20日
防衛医科大学校学生		高卒(見込含)21歳未満の者	9月10日～10月1日	1次 11月6日・7日 2次 12月8日～10日
防衛大学校学生	推薦	高卒(見込含)21歳未満の者 (推薦については高等学校長の推薦等別途資格が必要です)	9月6日～8日	9月25日・26日
	一般	高卒(見込含)21歳未満の者	9月10日～10月1日	1次 11月13日・14日 2次 12月14日～17日
2等陸・海・空士	男子	18歳以上27歳未満の者	7月～9月	受付時にお知らせします。
	女子	18歳以上27歳未満の者	8月2日～9月8日	9月26日・27日
自衛隊生徒		中卒(見込含)17歳未満の男子	11月1日～17年1月11日	1次 17年1月15日 2次 17年1月28日～31日

問合せ 自衛隊長野地方連絡部 飯田出張所 ☎(22)2613

各種相談所(50音順) 相談は無料、秘密は厳守します。お気軽にご相談ください

相談名	日時	場所	問合せ先	相談名	日時	場所	問合せ先
家庭児童相談 (電話でも可)	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎2階	家庭児童相談室 内線5344	女性 の た め の 談 話	悩みごと	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎2階 児童課 内線5347
教育相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	教育委員会棟 3階	教育相談室 内線3581 専用電話(FAX兼用) ☎53-8730		法律相談	7月13日(火) 13:30～16:30	りんご庁舎3階
行政相談	7月13日(火) 13:00～16:00	りんご庁舎3階	庶務課 内線2111	心 配 ご と 相 談	特 別	毎週火曜日 13:00～16:00 受付15:00まで	さんとぴあ飯田 社会福祉協議会 ☎53-3180
結婚相談	7月11日(日) 7月18日(日) 13:30～16:30 受付15:00まで	さんとぴあ飯田 (福祉会館・東栄町) 本人の相談が原則 写真1枚が必要	社会福祉協議会 ☎53-3180		一 般	毎週月～金曜日 9:00～17:00	
こころの相談日	7月13日(火) 7月27日(火) 13:30～16:00	りんご庁舎2階 相談室	保健課 内線5515 (予約制)	電話乳幼児 育児相談	毎週木曜日 9:00～11:30	専用電話	☎52-0633
子育て相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00 毎週土曜日 9:00～14:00	飯田中央保育園 (地域子育て支 援センター)	飯田中央保育園 ☎22-4133	農業に関する 相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	市役所本庁3階	農業振興センター (農政課内)内線3529
障害をお持ち の方または ご家族の相談	毎週月～土曜日 9:00～17:45 (第1水曜日は17:15まで)	さんとぴあ飯田	ハーネット-いいだ ☎56-4474	法 律 相 談	7月9日(金) 13:00～17:00	さんとぴあ飯田	社会福祉協議会 ☎53-3180(予約制)
消費者相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎3階	男女共同参画課 内線5352	ボランティア相談	毎週月～金曜日 9:00～18:00	さんとぴあ飯田	社会福祉協議会 ☎53-3180

市長の留守番電話 ☎23-8181 市民の皆様のご意見
ご相談をいつでもお受けします。

飯田の文化財

飯田市指定文化財(建造物)

旧飯田城の八間門(きゅういいたじょうはっけんもん)

松尾久井2595-1 木下昭郎 方(明治4年移築)

現存する飯田城最古の遺構であり、安土・桃山時代の建築と考えられます。二の丸入り口にあり二の門と呼ばれていました。2階建ての三間一戸の櫓門(やぐらもん)で、左右に四間ずつの長屋があるので、八間門と呼ばれています。



美博だより

美術博物館 ☎(22)8118

平和の使者 - 世界の平和は子どもから - 「長野絹子と青い目の人形」展

昭和初期、日米両国とも経済状況悪化から排日運動が起こる中、子どもたちの親善のために長野県から米国に贈られた市松人形「長野絹子」が77年ぶりに里帰りすることになりました。

この機会に米国から日本に贈られた「青い目の人形」のうち県内で現存する28体をはじめ関連する資料などを展示します。

飯伊地方からは根羽、大鹿、上郷の各小学校及び市内千栄地区個人蔵の4体が展示されます。

第二次世界大戦を経ても日米両国市民の手によって守られてきた人形への思いを通して、平和について考える機会となることを願っています。

人形劇フェスタ期間中(8月5日~8日)
フェスタ参加証ワッペン着用者は無料。



市松人形「長野絹子」

展示期間 7月17日(土)~8月8日(日)

開館時間 午前9時半~午後5時(入館は4時半まで)

休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)

観覧料 一般310円(210円)、高校生200円(150円)、
小中学生 無料 ()内は20人以上の団体

文化ガイド

●飯田文化会館 ☎(23)33552

いいた人形劇フェスタ2004 8月5日(木)~8日(日)



7/1 ワッペン・チケット発売開始!



参加証ワッペン700円

変わったもの、変わらぬもの、フェスタは毎年進化を重ねています。盛りだくさんの海外劇団、大人が楽しむ人形芝居も目が離せません。ご家族で計画を立てていただき、お早めにワッペン、チケットをお求めください。

総合プログラムは7月上旬に配布します。

JIVEコンサート



10月1日(金)

開演19:00 飯田文化会館ホール

実力派ア・カペラユニット「JIVE(ジャイブ)」のコンサートを開催します。リーダーの宮下文一氏は飯田市出身。故郷での待望のライブ実現です。美しいハーモニーをお楽しみください。

チケット S席:3,000円 A席一般:2,000円
A席学生:1,000円 7月19日(祝)発売開始

プレイガイド 平安堂新飯田店・飯田駅前店・座光寺店 / 精琴堂楽器 / ジャスコ飯田店 / アピタ高森店 / 飯田市公民館 / 飯田文化会館

飯田市の人口(6/1現在) 人口=105,972人(前月比+10)男50,752人 / 女55,220人 世帯=35,876戸(前月比+27)

発行・編集:飯田市役所企画部秘書広報課 / 〒395-8501 長野県飯田市大久保町2534 TEL.0265(22)4511 FAX.0265(53)4511 インターネット <http://www.city.iida.nagano.jp/>